

放課後子供教室事業「杉森小ユーフォー^(※)」【調布市】

(※)調布市放課後子供教室の愛称は、令和5年度から「あそびバ」に変更となっています。

活動場所	学校内	学校外	■主な活動場所 小学校内の専用プレイルーム、校庭など
	○	-	
開催日数	291日/年間		■開催日 月曜日～金曜日 放課後～17:00 土曜日、三季休業中 8:00～17:00
参加人数	18人/1日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型	■参加対象 杉森小学校の学区内在住の小学生
	○	-	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム	■申込み手続き ・学校を通じて配布される登録用紙を直接放課後子供教室へ提出 ・無料
	○	-	
学童クラブとの連携	一体型	連携型	
	○	-	

活動紹介

- 子どもたちの自主性を重んじた自由遊びを基本とし、職員は安全に配慮しながら、子どもたちの気持ちに寄り添って共に過ごしています。プレイルームは、ボードゲームやカードゲームなど友だち同士が誘い合って遊んだり、ひとりで過ごしたい子どもは、読書、工作をしたりなど、それぞれが自由に過ごせる場となっています。また、校庭・体育館ではボール遊び、縄跳びや鬼ごっこなど、身体を動かす遊びで思い思いの時間を楽しんでいます。
- 定期的に「工作」「ゲーム」などのイベントを実施。
- 学童クラブとの連携、交流として、年1～2回「ドッチビー大会」「ゲーム大会」などを実施。
- 地域ボランティアの方との「将棋の会」を実施。(年5～6回)



プレイルームでの工作風景



クリスマスイベント準備風景
～サンタクロースの衣装で～



学童クラブとの交流ドッチビー大会

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーターや現場スタッフは受託法人が任用する。
- 配置人数 原則3人体制。特別支援学級のある学校は1人増員し4人体制の場合もある。
- 運営体制 定期的にコーディネーターを含めたミーティングを実施。

調布市の取組

- 全教室数 20教室（全小学校に各1教室）
- 事業目的
 - ・子どもたちが安全・安心に活動できる場所を提供する。
 - ・遊びをはじめ、様々なイベントを通して、学年を越えた子どもたちが交流することにより、社会性・創造性を養う。
 - ・保護者及び地域住民と協力し、子どもたちが健全に活動できる環境作りを推進する。
- 事業の成果等
平成27年度から全教室で開設日数・時間を拡充したことにより、保護者の就労状況等に関わらず、小学校区内の児童の交流の場となった。